

令和7年度 県北スポーツ少年団体育大会ソフトボール競技

兼 第78回福島県総合スポーツ大会ソフトボール競技 小学生男女の部 県北地区大会

1. 主 催 福島県、(公財)福島県スポーツ協会、福島県スポーツ少年団、県北スポーツ協会、福島市、福島市教育委員会
2. 主 管 県北ソフトボール協会
3. 後 援 福島市スポーツ協会、福島民報社、福島民友新聞社
4. 協 賛 ナガセケンコー株式会社
5. 期 日 男子の部 令和7年5月4日(日)、5日(月)、6日(火) 予備日 10日(土)
6. 会 場 4日～6日 伊達市 月舘運動場
(10日予備日は、十六沼公園スポーツ広場)
県大会は男子が6月7日(土)から8日(日)に会津総合運動公園多目的広場で、女子は5月31日(土)から6月1日(日)に喜多方市押切川公園スポーツ広場で行われる。
なお県大会出場枠は、県内6地区の代表16チーム(県北4、県中4、県南3、会津2、南会津1、いわき・相双2)の予定。
7. 参加チーム数 オープン参加
8. 県大会出場数 県北地区代表4チームの選出方法は、2ブロックでトーナメントを行い決勝へ進出した4チームを選出する。
9. 参加規定 (1)県北地区の小学生児童でチーム編成することを原則とする。但し、1学区内でチーム編成できない場合、学区をまたいでチーム編成してもよい。女子選手には必ず打順表に○印を付けること。
代表、監督、コーチ2名、スコアラー(有資格者)、選手18名はベンチに入ることができる。
代理監督は認める。
(2)代表者1名、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手18名とする。
(3)スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の資格を有する者であること。
(4)同一大会における他のチームと兼務はできない。
(5)学区内であってもチーム名として学校名を使用してはならない。
またチーム代表者は、小学校長あてに出場することを連絡するものとする。
選手は、保護者の承認が必要であり、代表者・監督・コーチは責任をもって選手の安全管理にあたること。事故などがあっても、当方では一切責任を負いません。
(6)参加者は、全員スポーツ傷害保険に加入することが望ましい。
(7)帯同審判員2名をお願いします。
10. 代表資格 第78回福島県総合体育大会ソフトボール競技小学生の部への出場資格について
(1)福島県ソフトボール協会に登録していること。
(2)チームの中に(公財)日本スポーツ協会または(公財)日本ソフトボール協会のいずれかの資格を有する者がいること。なお、大会出場にあたっては資格証を持参し、受付にて提示すること。
※ 有資格が大会会場にいない場合は無資格チームとなります。
※ 指導者・記録員資格証確認は用具検査時に毎試合行う。点検者は競技役員(審判員)とする。
※ 「資格証と顔写真入りの本人確認証」を持参すること(スマートフォンにデジタル保存も可)
※ スマートフォンで確認後は電源をOFFにしてください。
11. 申込方法 (1)所定の申込用紙に黒字で必要事項を明確に記入の上、期日までに下記へ申し込むこと。
(2)申込締切日 令和7年4月16日(水)
(3)申込先 〒960-8021 福島市霞町4-45 NCVふくしまアリーナ
公益財団法人 福島市スポーツ振興公社内 福島県スポーツ少年団県北支部
TEL 024-535-4106 FAX 024-535-4107
12. 参加料 1人 500円(責任者・監督・コーチ・スコアラー・選手の人数分)
13. 運営協力金 1チーム 4,000円(組み合わせ抽選会時に納入)
14. 競技規則 2025年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルルールによる。
15. 使用球 ゴム検定2号球とし、ナガセケンコー(株)製を使用する。※ 使用球はチームで準備すること。

16. 試合方法 ブロック別トーナメント方式による7回戦とし、80分の制限時間を採用する。
試合時間80分制を採用する。80分を超えて新しいイニングに入らない。
なお制限時間内で7回終了時同点の場合は、8回よりタイブレークにより試合を継続するが、
制限時間がきても勝敗が決しない場合は抽選とする。
17. 表 彰 ブロック毎に第3位まで表彰する。
18. 組み合わせ抽選・監督会議
(1)日 時 令和7年4月22日(火) 18時30分
(2)場 所 福島トヨタクラウンアリーナ 研修室
(3)内 容 競技上の注意について、組み合わせ抽選
※ 直近の試合などを参考に、福島地区、二本松地区、伊達地区の1位・2位をシードする。
※ チーム代表者または監督は、必ず出席すること。(欠席のチームは棄権とみなします。)
※ 本会議を監督会議に代えさせていただきます。
19. 開 会 式 開会式は行わない。
20. 競技規定 (1)組み合わせ決定後の出場辞退は原則として認められない。やむを得ない事情で辞退する場合は、
大会事務局へ速やかに連絡すること。
※ 出場チームは、必ず受付を済ませてください。
※ 勝ち上がりでの棄権は認めない。
(2)大会出場メンバーは参加申込書のとおりとする。監督会議において確認された者に限り認める。
※ やむを得ない事情で代理監督・主将とする場合は、速やかに大会本部または当該球場審判員に
必ず申し出ること。連絡がない場合は、試合はできない。
(3)打順票の提出は、試合開始予定時刻の30分前または前の試合の4回終了時に全ての必要事項を
記入し、ボール2個とともに当該球場本部に提出する。
※ 福島市ソフトボール協会で作成した打順表でもよい。(4部以上のものを提出のこと)
※ 県大会以上の場合は、必ず日本ソフトボール協会作成の打順表を使用すること。
(4)ベンチは組み合わせ番号の若い方を一塁側とし、フィールドイングは行わない。
(5)3回15点、4回10点、5回以降7点差以上の差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。
(6)無効試合(ノーゲーム)または引き分け試合になった場合は、一時停止試合(サスペンデッドゲー
ム)を採用する。
(7)抗議・選手の交代通告は監督のみとする。
(8)捕手は常時ヘルメット(JSA検定マーク若しくはJ.S.B.マーク)、スローガード付きマスク(S
Gマーク)、ボディプロテクター、レガースを着用のこと。打者・走者・次打者はヘルメット着用
のこと。
(9)雷鳴がわずかにも聞こえた場合、直ちに試合を中断し、雷鳴が止んで20分以上経過して試合を
再開する。
(10)新型コロナウイルス感染拡大防止のため、別紙に防止策(日本ソフトボール協会のガイドラインに
基づいて実施)を設け、参加チーム、審判員、記録員、競技役員及び大会関係者は、指定されたガ
イドラインに遵守すること。
(11)その他、2025年度オフィシャルソフトボールルールによるものとする。
21. そ の 他 (1)選手はもちろんのこと、応援する父兄もマナー良く観戦し、小学生の大会にふさわしい大会になる
ように皆で心掛けることを代表者は徹底すること。
(2)参加選手は、全員で大会運営に協力すること。
なおグラウンド設営は、第1試合(7時集合)のチームでお願いいたします。
(3)会場のゴミは必ず持ち帰ること。
(4)大会中における事故について、主催者は一切責任を負いません。
(5)雨天・グラウンド不良による開催の判断は、下記連絡先へお問い合わせください。

【雨天・グラウンド不良の場合のお問い合わせ先】

穴戸 勝之 携帯 090-9420-8974 斎藤 智之 携帯 090-9749-7462